

災害時の 子どもの心のケア

～東日本大震災で振り返る
緊急時の対応からその後の支援～



2025. 11. 6 木

時 間

13:00 ～ 16:30 予定 (開場 12:30)

参加無料

定員 170 名 (会場参加 : 70 名程度 / オンライン : 100 名程度)

実施方法

会場参加とオンラインのハイブリット開催

会場 : 双葉町産業交流センター大会議室 (〒979-1401 福島県双葉郡双葉町大字中野字高田 1-1)

開催概要

東日本大震災から 14 年が経過し、被災地では復旧・復興が進む一方、当時子どもだった世代が親となり、今もなお震災の心理的影響を抱えながら子育てに向き合っています。地域の居場所や子ども支援の形が変化するなか、新たな課題も浮かび上がっています。

本シンポジウムでは、岩手・宮城・福島の被災地で展開してきた支援について専門家や支援団体とともに共有し、世代を越えて続く心理的影響への理解を深めるとともに、地域一体となった支援のあり方や公的支援体制の役割を再確認し、これからの課題への対応策をともに探ります。震災から 14 年の今だからこそ、次の世代へつなぐ支援のあり方を考える場に、ぜひご参加ください。

参加対象

子ども・若者支援に携わる支援団体、企業、自治体（行政）や社会福祉協議会、地域コミュニティの方々
今後も東日本で活動する団体や、大規模災害が想定される地域で子どもの心のケアなどに取り組んでいる
方々、教育関係者の方々、地域にお住まいの方、一般の方のご参加もお待ちしております。

プログラム

- 開会挨拶
- 基調講演：東日本大震災 14 年の軌跡と現状・今後も被災地に残る課題（子どもの心のケア）
- 子どもの心のケアに関する各県の取り組み紹介（岩手・宮城・福島）
- パネルディスカッション：被災地の子どもの心のケアの今後に向けた意見交換
- 質疑・まとめ



※プログラムは変更になる場合がございます。あらかじめご了承下さい。

詳しくは裏面へ



本事業は令和 7 年度復興庁被災者支援コーディネート事業により実施しております。

【お問合せ】一般社団法人みちのく復興・地域デザインセンター
(担当：太田・加藤・梅森)

【電話番号】022-797-6708 【FAX】022-797-6788

【メールアドレス】info@michinoku-design.org

※当日のお電話でのお問い合わせは転送になるためお時間いただきますのでご承知おきください。

【主催】特定非営利活動法人いわて連携復興センター
一般社団法人みやぎ連携復興センター

一般社団法人ふくしま連携復興センター

一般社団法人みちのく復興・地域デザインセンター

【後援】岩手県、宮城県、福島県

